

Doctor's Data 社 GI360 検査 検体作成手順

検体採取の前に、この検体作成手順をご覧ください。

〈検査キットの確認〉

検査キット外箱	1 個
便採取用の紙受け皿	3 個
(3 個が重なって同梱されています。それぞれ別々にお使いください。)	
検査申込用紙	1 枚
保冷剤	1 個
検体作成手順(本用紙)	1 部
FedEx 送り状(Air Waybill)	1 枚
インボイス(CUSTOMS INVOICE)	1 部(3 枚)

FedEx 検体発送方法..... 1 枚

(『FedEx 検体発送方法』をご覧ください、検体採取のスケジュールを決められた際には、前もって集荷について FedEx カスタマーサービスまでご確認の上、集荷依頼を頂きますようお願いいたします。)

FedEx UN3373 Pak..... 1 枚(検体発送時のビニール製封筒です)

Day 1 と書かれたジップロックバッグに以下を同梱:

黒色のふたのバイアル(透明の液体(防腐剤)入り)	1 本
使い捨てグローブ	1 枚
吸収性パッド	1 枚



検査キット外箱



便採取用の紙受け皿
(3 個)



検査申込用紙



保冷剤



FedEx 送り状
インボイス

FedEx 検体発送方法

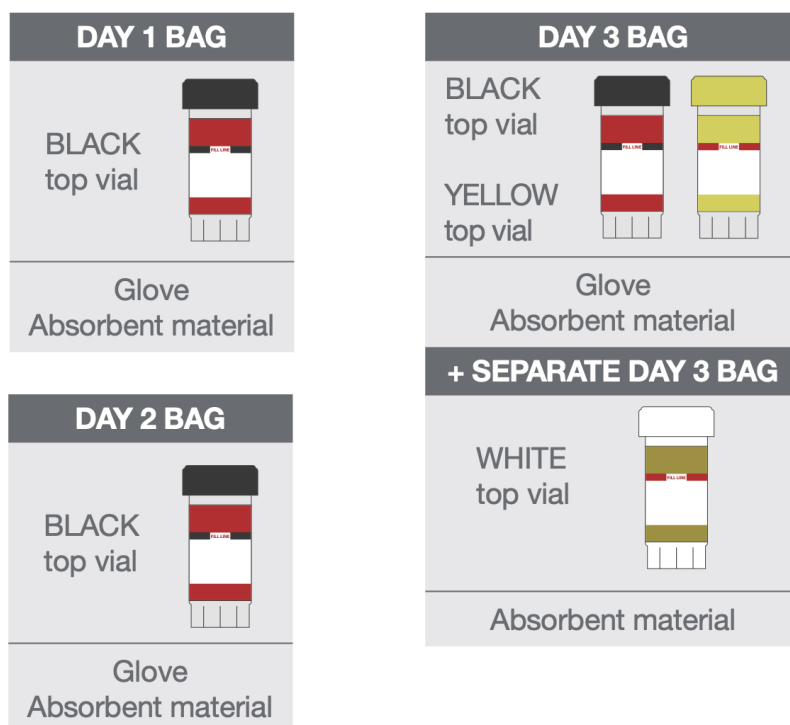


FedEx UN3373 Pak

(ビニール製の封筒に
“FedEx UN3373 Pak” の記
載と UN3373 のラベルが
印字されています)

**注: 本検査は検体採取日数を
1 日・2 日・3 日から
お選びいただくことができます。**

**1 日間の検体採取の場合は
DAY3 のバッグに入っている
3 本のバイアルにて検体を作成ください**



Day 2 と書かれたジップロックバッグに以下を同梱:

黒色のふたのバイアル(透明の液体(防腐剤)入り) 1 本
 使い捨てグローブ 1 枚
 吸収性パッド 1 枚

Day 3 と書かれた二つのジップロックバッグそれぞれに以下を同梱:

ひとつのジップロックバッグ:

黒色のふたのバイアル(透明の液体(防腐剤)入り) 1 本
 黄色のふたのバイアル(赤色の液体(防腐剤)入り) 1 本
 使い捨てグローブ 1 枚
 吸収性パッド 1 枚

もうひとつのジップロックバッグ:

白色のふたのバイアル 1 本
 吸収性パッド 1 枚

- 不足の品がある場合はデトックスまでご連絡下さい。
 株式会社デトックス (Detox Co., Ltd.), Tel: 03-5876-4511, Fax: 03-3222-5770, Email: askkensa@detox.jp
- 検査キット外箱は検体を米国ラボに発送する際に使用しますので、破棄しないでください。また吸収性パッドはジップロックバッグの中に残したままにし、便を入れるバイアルの中には入れないでください。
- 検査キットには使用期限があります。使用期限は検査キット箱側面に記載があります。使用期限内にラボにて分析が可能となるようにお使いください。

＜重要な事前情報＞

検体作成を始める前に、この検体作成手順をよくご覧ください。特定の手順について、また検体採取に際してのいかなる処方薬の中止についても医師に相談して下さい。

以下の摂取及び服用を中止ください	
検体採取の二週間前から	抗生物質、駆虫薬、抗真菌薬、プロバイオティクスサプリメント、プロトンポンプ阻害薬、ビスマス
検体採取の二日前から	アスピリンやその他の NSAIDs、消化酵素、緩下剤（特にミネラルオイルやひまし油）、活性炭、ペタイン HCL、制酸剤、ベントナイト粘土

その他の情報		
痔核や月経による多くの出血がある場合は検体を採取しないでください。	大腸内視鏡検査またはバリウム注腸を実施した場合は、検体採取まで少なくとも4週間あけてください。	便に尿や水を混入させないでください。

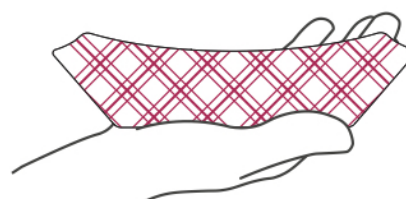
検体作成に使用するジップロックバッグ			
医師の指示に基づき、1日、2日または3日間にわたって便を採取します。便を採取する前に以下の表を確認ください。			
	DAY 1 BAG	DAY 2 BAG	DAY 3 BAG
3日間の採取	初日の検体作成時に用います	2日目の検体作成時に用います	3日目の検体作成時に用います
2日間の採取	×	初日の検体作成時に用います	2日目の検体作成時に用います
1日間の採取	×	×	このジップロックバッグのみ検体作成に用います

＜検体の採取に関して＞

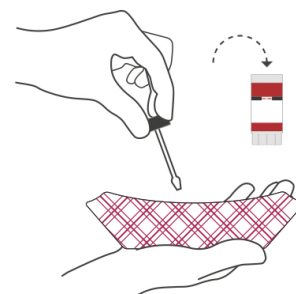
検体の採取方法

それぞれのバイアルに被験者名と生年月日、検体採取日を英語表記で記入してください。被験者様の情報が記入されていない場合、検体の分析はなされません。また採取日ごとに正しいバイアルを使用してください。

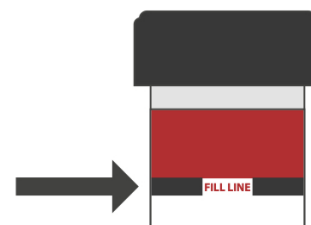
1. キットに同梱の使い捨てグローブをはめ、同梱の便採取用の紙受け皿に便を採取します。可能であれば、便を採取する前に排尿を済ませ、便に尿が混ざらないようにしてください。



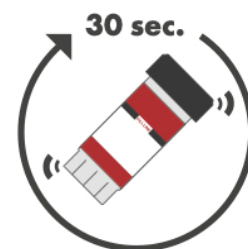
2. バイアルからキャップを取り外し、キャップの内側についているスプーンを使用して便をバイアルに移し入れます。この時便の複数箇所から便を取り出してバイアルに移し入れます。



3. 便を移し入れることによってバイアルの中の液体が FILL LINE に達するまで、十分な便を移し入れます。便は入れすぎないようにしてください。便を移し入れた後、キャップをしっかりと閉めます。



4. 移し入れた便とバイアル内の防腐剤がよく混ざるように、バイアルをおよそ 30 秒間しっかりと振ります。

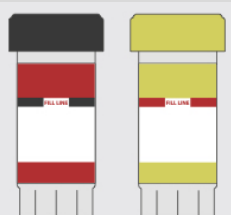


黒色及び黄色のふたのバイアルには、液体の防腐剤がバイアルの中央まで入っています。液面がバイアルの中央より下にきている場合や、漏れの形跡がある場合は株式会社デトックスまでご連絡ください。

注意: バイアル内の液体が皮膚や目に接触しないよう注意してください。目に入ってしまった場合、水で 15 分間洗い流してください。皮膚に接触した場合、水と石鹸でよく洗います。飲み込んでしまった場合は、担当医に連絡してください。

一日目の採取	
Day 1 と書かれたジップロックバッグの内容物を使用してください	
バイアルに被験者名と生年月日、検体採取日を英語表記で漏れなく記入してください。	
黒色のふたのバイアルからキャップを取り外し、「 <u>検体の採取方法</u> 」の手順に従って便を採取してください。	
黒色のふたのバイアルを Day 1 と書かれたジップロックバッグに戻します。	
発送まで冷蔵庫で保管します。冷凍庫には入れないでください。	

二日目の採取	
Day 2 と書かれたジップロックバッグの内容物を使用してください	
バイアルに被験者名と生年月日、検体採取日を英語表記で漏れなく記入してください。	
黒色のふたのバイアルからキャップを取り外し、「 <u>検体の採取方法</u> 」の手順に従って便を採取してください。	
黒色のふたのバイアルを Day 2 と書かれたジップロックバッグに戻します。	
発送まで冷蔵庫で保管します。冷凍庫には入れないでください。	

三日目の採取	
Day 3 と書かれたジップロックバッグの内容物を使用してください	
全てのバイアルに被験者名と生年月日、検体採取日を英語表記で漏れなく記入してください。	
白色のふたのバイアルからキャップを取り外し、「検体の採取方法」に従って便を採取してください。このバイアルは振る必要はありません。またこのバイアルには液体（防腐剤）が入っていませんので、便そのものを FILL LINE まで移し入れてください。このバイアルが入っていたジップロックバッグ（Day 3 と書かれたジップロックバッグのうちの一つ）に戻し、バッグのくちを閉めます。白色のふたのバイアルを入れたジップロックバッグの背面ポケットに保冷剤を入れ、バッグを冷凍庫に入れます。最低 6 時間は冷凍してください。	
黄色のふたのバイアルと黒色のふたのバイアルからキャップを取り外し、「検体の採取方法」の手順に従って便を採取してください。黄色のふたのバイアルと黒色のふたのバイアルを、これらのバイアルが入っていたジップロックバッグ（Day 3 と書かれたジップロックバッグのうちの一つ）に戻します。発送まで冷蔵庫で保管します。冷凍庫には入れないでください。	

＜検体の発送＞

検体の発送準備

1. 検査申込用紙に必要事項を記入します。
被験者名、生年月日、性別そして検体採取日（最終検体採取日）を漏れなく記入ください。
 2. 6 時間以上の冷凍の後、白色ふたのバイアルを入れたジップロックバッグを冷凍庫から取り出します。保冷剤と一緒にバッグを検査キット外箱に入れます。
 3. DAY 1、DAY 2、DAY 3 のジップロックバッグを検査キット外箱に入れます。そして必要事項を記入した検査申込用紙も検査キット外箱に入れ、箱を閉じます。別紙の FedEx 検体発送方法にしたがって発送してください。発送の前には必要なものが同梱されているキットの外箱を FedEx UN3373 Pak に入れ、封をします。
- 未使用のジップロックバッグは破棄してください
 - 「2 日間の採取」を選択した場合
DAY 1 BAG は未使用のまま残ることとなりますので、ラボに発送せずに破棄してください。
 - 「1 日間の採取」を選択した場合
DAY 1 BAG と DAY 2 BAG は未使用のまま残ることとなりますので、ラボに発送せずに破棄してください。

検体はできるだけ早く出荷してください。週末や祝日など、検体を作成し終えたその日に発送できない場合は、発送準備が整うまで、白色のふたのバイアルは**冷凍庫**で、その他のバイアルは**冷蔵庫**で保存してください。